

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成24年6月13日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

- 区分 I : 該当なし
- 区分 II : 該当なし
- 区分 III : 該当なし
- その他 : 5件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	2号機	漏えい検出系サンプルポンプ(A)において、定格流量が流れないことが認められたため、当該ポンプを点検。	GⅢ	
2	2号機	漏えい検出系サンプル流量において、定格流量が確保出来ているにもかかわらず、「流量異常」の警報がリセット出来ないことが認められたため、当該警報発生装置を点検。	GⅢ	
3	2号機	原子炉一次格納容器露点温度計において、指示にハンチングが認められたため、当該温度計を点検。	GⅢ	
4	1・2号 廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋入口復水流量計において、表示不良が認められたため、当該流量計を点検。	GⅢ	
5	3・4号 廃棄物処理設備	点検作業のため、廃棄物処理建屋蒸気溜B出口弁を全閉したところ、蒸気溜Aに設置されている廃棄物処理建屋蒸気溜A出口弁から、加熱蒸気の漏えいが認められたため、当該弁を点検。	GⅡ	